

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 医療法人 いげざわこどもクリニック

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		「明るく朗らかに」という理念を、毎朝の朝礼の最後に院長が必ず職員へ言葉で伝えている。役職者は行動、言動が理念共有できているか、役職者ミーティングで報告している。									8	9										17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		就業規則があり、職員同士のモラル研修、パワハラ研修を年に1回行っている。																			16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		公平な取引に努め、全従業員、特にその職務を行う役職者にその重要性を伝えている。											10								16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		現在少子化、核家族が増え育児不安が増加していると考え、助産師による育児相談業務や保育士による子育てサークルなど子育て世代の社会における問題に取り組んでいる。活動はSNSやクリニック通信にて発信している。																			16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		今年度開院20周年を迎え、これまで培ってきたノウハウを退職後も情報漏洩させないよう職員に説明を行い、就業規則に記している。									8.2 8.3	9										
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報の管理に関して、就業規則に規定を盛り込み意識付けをしている。また、情報の管理は、鍵のかかるしかるべき場所に保管している。																			16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		育児サークル参加者や育児相談で当院に対する取り組みの評価を行っている。また看護師長が今年度合志市の政策委員会に推薦され、合志市における子育て世代の問題に取り組んでいる。																		16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		薬品メーカーの最新の情報交換を行い、小児科領域に関わらず世の中のニーズに当クリニックでの取り組みが可能なものの取り扱いを行っている。					5				8		10			12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●													9		11			13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		後継者が既に決定しており、職員への通知を行った。今後役職者は5年後10年後を踏まえ、クリニックの運営を行っていくことを目標としている。										8	9									17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2			5					8					12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		職員全員がハラスメント研修を受講し、ハラスメントが実際に起こった際の相談窓口を設置している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		針刺し事故や感染を防ぐために、ディスポーザブル(使い捨て)の注射器を使用し、使用後の破棄ボックスを決め、廃棄導線を徹底している。			3						8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		正社員とパート、同時にキャリアアップを目指し、意欲を重んじる。定期的な評価を行い同一労働同一賃金を目指している					5.5				8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		職員全員が家庭をもつ主婦であるため、残業時間の管理を徹底し、パート職員含め全職員の有給取得100%を目指している。			3		5.5				8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		パワーハラスメント研修、コミュニケーション研修、その他専門の助産師の研修、美容担当者の皮膚科学会への参加を積極的に行っている。				4	5.5				8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		女性の働く場所として、エステシャンを雇用し、全職員の月一回エステを行っている。病院専用販売の化粧品を社員価格で販売している。福利厚生で更年期障害に対するサプリメントを社員価格にて提供している。			3						8										17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		毎朝英語と手話で朝礼を実施し、多様な人材が活躍できる職場環境作りをしている。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3								16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している。	●		ウェブ会議システムを導入し、定例会議時に使用している。			3						8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		これまで紙の媒体で説明していた病状をQRコードをスマホで読んで頂き、デジタル媒体へ移行している									8	9.1		11	12							
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●					3	4						8	9				12					

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 医療法人 いげざわこどもクリニック

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		有害化学物質を把握し、資格を持つ看護職が感染物を厳重に管理し処分し医療廃棄物処理業者との連絡処分を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		クリニック所有の車は電気自動車を選択し、ガソリンの使用を減らしている。【予定】令和5年1月より、簡易計算シートを使い、エネルギー使用量の把握に努める。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		クリニックの環境は常に担当が温度、湿度を確認し、報告記録し無駄なエネルギーの使用を抑える取り組みを行っている。【予定】令和5年1月より、簡易計算シートを使い、温室効果ガス排出量の把握に努める。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		感染物の管理を徹底し、専門業者での処分を行っている。水質汚染、環境汚染させないことを徹底している。クリニックで使用する洗剤はすべて自然成分の洗剤を使用している。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		清掃スタッフが積極的にゴミを分別している。環境委員会があり、資源ごみの意識をもつよう朝礼で職員に意識の共有を行っている。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		クリニックで使用する洗剤を、天然の植物由来成分100%の洗剤に変更し、水質保護に努めている。		2.4				6.3 6.4 6.6					11.5				14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		クリニックで使用する洗浄剤は、環境負荷の低い洗浄剤を使用している。										9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15		17	
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		2023年3月末までに癒しの空間を演出する為、クリニック庭に植樹を行い、密を避ける為に、外で待つ患者さん向けベンチを設置する工事を完了させる。												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17		
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		地球温暖化への対応として敷地内に現在植林を行っている。						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		プラスチックのフォークやスプーンの使用を止め、繰り返し使用できるお箸やスプーンをクリニック内に用意している。													12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		クリニック所有の車は電気自動車にしている。										9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2			

